

リフレッシュ理科教室決算報告書 (1/2)

(公社)応用物理学会
教育企画委員会 委員長殿

2022年 11月 10日

開催支部または分科会 (支部・分科会以外に共催がある場合はすべてお書きください) : 関西支部、奈良先端科学技術大学院大学
開催責任者 (支部長または分科会幹事長) : 支部長 尾崎 雅 則 公印略
開催連絡責任者 : 奈良先端科学技術大学院大学 上 沼 睦 典
連絡先 : 奈良県生駒市高山町 8916-5 奈良先端科学技術大学院大学 TEL 0743-72-6061

下記のとおりご報告いたします。

(全会場分の収支を纏めてご記載, もしくは会場毎収支のご記載, どちらでも問題ありません。
会場毎収支をご報告の場合は当ページを会場数分複製の上, ご報告ください。オンライン会場と
対面実施会場は該当ページを複製し, 分けてご報告ください)

事業名 : リフレッシュ理科教室 — 現代テクノロジー講座 —	
リフレッシュ理科教室補助金額 : 280,000 円 (消耗品のうち2万円分を教育企画委員会補助金から支出)	
開催日 : 2022年10月 29日	
開催場所 : 奈良先端科学技術大学院大学	
決 算 (収入合計と支出合計は同額になります) (単位: 円)	
収 入	支 出
リフレッシュ理科教室補助金 280,000 円	印刷製本費 (資料・チラシ作成等) 0 円
参加費 0 円	賃借料 (会場費・プロジェクター等) 0 円
広告展示料 0 円	会議費 (弁当代等) 0 円
支部分科会からの支援金 0 円	通信運搬費 (郵送料等) 0 円
企業からの協賛金 0 円	消耗品費 (実験材料・文具代等) 133,801 円
助成金 (県・市など) 0 円	臨時雇賃金 【支払人数計 6名】 (アルバイト賃金等) 12,000 円
	諸謝金 【支払人数計 2名】 (講師謝礼等) 86,680 円
	旅費交通費 【支払人数計 6名】 24,620 円
	システム利用料(ZOOM, Webex 他) 0 円
	基金への返金 (or 支部・分科会への戻入れ) 22,899 円
合 計 280,000 円	合 計 280,000 円

決算報告書は, 支部 (分科会) 会計後 1 か月以内に応物事務局 教育企画委員会担当宛へ
各支部長・分科会幹事長に CC で共有の上メール添付 (WORD 形式) にてご提出ください (原本不要で
す)。講師謝礼金やアルバイト代については, 支払人数を必ず記載してください。

リフレッシュ理科教室実施報告書 (2/2) (対面実施形式)

以下のとおりご報告いたします。

事業名：リフレッシュ理科教室 — 現代テクノロジー講座 —

開催日：2022年10月29日

開催場所：奈良先端科学技術大学院大学

参加者人数（スタッフ以外の参加者を記述してください）：合計 22名

内訳	① 児童・生徒：	名
	② 保護者・一般：	名
	③ 教諭等：	22名

内容（委員会での検討や本部への報告書作成のため、各会場の特徴や工夫していることなどについてご記入下さい。）

※ここに掲載する写真等は応用物理学会 HP に掲載しても良い内容をお願いいたします。

※肖像権などにご配慮いただき、後ろから撮影した写真等をご利用ください。

本理科教室-現代テクノロジー講座-は、小中高、高専教員および教員を志す学生のための理科教室で、最先端科学技術に触れていただき、応用物理学会所属の大学教員、企業研究者、学生などとの交流し、授業に役立てて頂くことを目的としている。今年度は、20名の定員に対して中高の教員8名と教員を志す学生14名の参加があった。

今年度は、「環境にやさしいエネルギー技術」～熱による環境発電実験～をテーマにして、企業の研究者から「熱電変換材料による排熱利用」という題目で熱電発電の原理と実際の発電応用について講義して頂いた。その後、2件の実験講座を実施した。1件目は、アカデミックの目線から、ゼーベック効果という物理現象が身の回りにある材料（鉛筆、金属製カップなど）でも発生していることを体験して頂いた。2件目では、企業から実験の講師を迎え、企業目線で実際の熱電モジュールを使った発電実験と周辺部材の重要性について体験して頂いた。また、奈良先端科学技術大学院大学の3研究室に協力を頂き、研究室見学も実施して最先端の研究にも触れて頂いた。

参加者アンケートの結果、概ね「大変良かった」という評価をいただいております、特に違う視点から2件実施した実験講座は好評であった。ただし、小中高・高専教員の参加者がまだ少なく、教員参加者が集まるようにメールやチラシなどに工夫が必要である。



講演会の様子



実験講座1の様子



実験講座2の様子

実施報告書は、リフレッシュ理科教室開催後1か月以内に応物事務局 教育企画委員会担当宛まで各支部長・分科会幹事長にCCで共有の上メール添付（WORD形式）にてご提出ください（原本不要です）。

